



学校教育目標

「自律・友愛・進取」の精神を实践し、グローバル社会で貢献・活躍できる人を育てる

育てたい生徒像

- 知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって自律的に学び続ける生徒
- 高い志を持ち、持続可能な未来社会の実現に向け行動できる生徒
- 未来創造力を身につけ、グローバル社会で貢献・活躍できる生徒

P

何ができるようになるか

未来へ向かう力

自律の精神 友愛の精神 進取の精神

未来創造力

知り、深く考え、未来を創るために行動する志と力

知の基盤となる力

社会で生きる知識・技能
読解力

探究する力

批判的・論理的思考力
創造力 表現力

D

何を学ぶのか

進学重視型単位制による
社会に開かれたカリキュラム

■進学重視型単位制カリキュラム

- ・少人数・習熟度別授業、進路希望に応じた選択科目
- ・学習内容に最適化した多彩な授業
講義型授業、ICT活用型授業、AL型授業、PBL型授業
- ・個に応じた学習サポートプログラム

■志と探究する力を育むキャリア学習

- ・地域を知り、地域から学ぶ「マチプロ」
- ・SDGs課題をグローバルな視点から考える「Minamixゼミ」
- ・3年間を見通した系統的な進路研究プログラム

■視野を広げるグローバル活動

- ・世界をフィールドに学ぶ「国際交流プログラム」
- ・語学を磨き、異文化を知る「語学・異文化理解プログラム」
- ・英語4技能を高める「英検対策プログラム」

■文武両道を実践する自律的活動

- ・生徒が創る生徒会活動、学校行事、ボランティア活動
- ・タイムマネジメントで学習と両立する部活動
- ・資格、コンテスト、国際交流等への挑戦

D

どのように学ぶのか

探究でつながる学びで
未来創造力を身につける

■個別最適で協働的な教科の学び

- ・見通しを持って学び、振り返りを通して、自律的学習者へ
- ・基礎・基本を習得し、本質を捉え、原理原則から発展へ
- ・ICT×アクティブラーニング
1人1台端末を活用し、主体的・対話的で深い学びを実践
スタディサプリ等を活用し、個に応じた学び

■社会や将来とつながるプロジェクト型の学び

- ・教科・科目で学んだ知識を関連づけて活用し、課題発見・解決へのアプローチ方法を身につける
- ・自ら設定した課題を、仲間と協働しながら探究し、新しい知や価値を創造する
- ・社会と自分の生き方を関連づけて考え、自律的に自身の進路を拓く

■体験を経験に変える自律的な学び

- ・自らねらいを持って体験し、考えて得た経験を積み重ねていく

A

改善

C

何が身についたのか

資質・能力の多面的・総合的評価による学びのPDCAサイクル

- ・ペーパーテストによる評価、パフォーマンス評価、ルーブリック評価などの多面的・総合的評価
- ・自己評価・相互評価、学習や活動を振り返る場面の設定
- ・M-PRIDE手帳、eポートフォリオやキャリアパスポートを活用した振り返りと改善



実施するために何が必要か

- 教員の指導力向上：授業改善に資するICT活用・入試問題研究
生徒支援
- 業務の精選による教員の研修や生徒と関わる時間の確保
- チーム学校体制の充実
- 地域社会、関係機関との連携・協働体制の充実

生徒をどのように支援するか

- 安心して学び、表現できる集団づくりと個への対応
・教育相談体制、生徒面談、教科カウンセリングの充実
・保護者との連携
- 校内学習環境の充実
ラーニング・コモンズの整備・活用、Chromebookの活用



家庭 地域の幼小中学校・大学 地域社会 同窓会 関連機関

